

給付額計算書（新規開業特例）

令和3年8月14日から令和3年9月12日までの間で開業された方

(売上高方式)

給付額は1日当たり4万円です。

40,000	円	×	協力日数		日	=	当該店舗の給付額	
			[黄色のセル]				円	

※(様式)施設に関する情報に記載の協力日数

上記内容で申請します。

● 手書きでない場合は、黄色の着色セルを入力してください。

給付額計算書（新規開業特例）

令和2年8月28日から令和3年8月13日までの間で開業された方

（売上高方式）

給付額の計算が必要です。以下を記入して給付額を確定してください。

開業日	-	基準日
		2021/8/26

(入力例)
・2020/8/28
・2021/3/23

開業日から基準日までの売上高計	円	÷	開業日から基準日までの日数	日	×	0.4

=

開業日から基準日までの1日当たり売上単価	円

=

千円未満切上

1日当たり給付単価(※)	円
40,000	

※1日当たり給付単価が4万円以下の場合は下限値である4万円、10万円以上の場合は上限値の10万円になりますので、計算結果が下限値(または上限値)を下回る(または上回る)場合は、1日当たり給付単価を修正して、協力日数を掛けてください。

協力日数	日	×	当該店舗の給付額	円

※(様式)施設に関する情報に記載の協力日数

上記内容で申請します。

● 手書きでない場合は、黄色の着色セルを入力してください。

給付額計算書（新規開業特例）

令和2年8月28日から令和3年8月13日までの間で開業された方

（売上高減少方式）

給付額の計算が必要です。以下を記入して給付額を確定してください。

開業日	-	基準日
		2021/8/13

(入力例)
・2020/8/28
・2021/3/23

開業日から令和3年8月13日までの売上高計	÷	開業日から基準日までの日数	=	①	1日あたり売上高
					円

令和3年8月14日から8月26日までの売上高計	÷	令和3年8月14日から8月26日までの日数	=	②	1日あたり売上高
		13			円

$$(\text{①} - \text{②}) \times 0.4 = \text{円}$$

一日あたり給付単価(千円未満切上)

※20万円以上の場合は上限値の20万円になりますので、計算結果が上回る場合は、1日当たり給付単価を修正して、協力日数を掛けてください。

$$\times \text{円} = \text{円}$$

当該店舗の給付額

※(様式)施設に関する情報に記載の協力日数

上記内容で申請します。

● 手書きでない場合は、黄色の着色セルを入力してください。